

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	10	1	今後利用人数が増えると学習スペースが手狭になるので、スペースの適正化を図っています。	児童の人数が増えた際はもう少し部屋を区切り、スペースの確保をしております。
	2	9	2	介助が必要な児童が多い日は、時間帯によっては職員が不足することもあるので職員間で情報共有を行い、行動しております。	介助が必要な児童が多い時間帯によっては職員が不足することもあるので、職員間で声を掛けながら療育と見守りに努めてまいります。
	3	9	2	個室が無い為、集中できる環境が作れるようにパーテーションを利用しております。	出入口の鍵が下のあるので、児童が居るときは必ず施錠し、移動する際は職員と一緒に移動するように努めてまいります。
	4	9	2	常に安全面に配慮して児童の活動に合わせた空間を意識しております。	毎日の掃除を徹底し、整理整頓をするように努めてまいります。
業務改善	5	9	2	業務分担任を再確認しながら新しい教材を作る取り組みなど振り返りを行っております。	計画や目標設定には職員間で話し合うことはできているが、その後の経験や見直しを話し合う時間が取れないため、朝礼等を利用して話し合う場を設けていきます。
	6	10	1	保護者様のご要望等把握したうえで相談するように心がけております。	毎年アンケートを配付し、ご意見やご意向を把握することにより、改善につなげています。
	7	9	2	COMPASS 発達支援センター公式 Web サイトにて公開しております。	今後も公式 Web サイトで公開してまいります。
	8	8	3	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
適切な支援の提供	9	11		行政や他の機関からの研修の案内があった際は適時機会を確保しております。	
	10	11		保護者様のニーズ、困り感を軽減し、適切な目標設定ができるようにしております。	
	11	11		統一されたアセスメントツールを使用し、児童の状況、保護者様のご意向の把握を行っております。	
	12	11		項目ごとに分け、児童に合った必要な要素を上げ、支援計画を立てるよう心がけております。	
	13	11		個々に合わせた支援療育ができるよう計画を立て、児発管主導の元支援計画に沿った支援を行っております。	
	14	11		担当を決めりフレクシオン会議等で話し合い、季節や年齢に配慮した活動内容の計画を立案しております。	
	15	10	1	段階を追って成長が見えるプログラムを考えていけるよう取り組んでおります。	
	16	11		児童一人ひとりに合わせた個別支援を中心に実施しておりますが、児童の状況に合わせてさまざまな課題を勘案し、少人数での活動を組み合わせております。	
	17	7	4	リフレクシオン会議等で情報の共有をし児童に合った支援ができるようにしております。	朝の送迎が多い際は朝礼ができていないこともあるため、時間を見つけてできるように努めてまいります。
	18	7	4	保護者様の方から尋ねられたことなどを職員全員に周知し、話し合いをしております。	支援の振り返り等その日にできなかったことをリフレクシオン会議等で共有する時間を作っております。
関係機関や保護者様との連携	19	11		個人経過記録により、職員間で支援の検証、改善につなげております。	
	20	11		児童の様子や変化、成長をお伝えしながら、児発管が定期的にモニタリングを実施し、支援計画の見直しを行っております。	
	21	11		児発管が担当者会議に参加し、児童の現状を共有し、事業所での様子を会議の中でお伝えしております。	
	22	11		「のびのびファイル」を利用し、協力医の元、年2回の健診を行っております。	
	23	5	5	現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	24	5	5	現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	25	11		保護者様に同意を得て支援の方向性、計画的な内容の適達や、送迎時の家庭連携等で情報共有をおこなっております。	
	26	8	3	就学に向けてのアドバイスや学校教育課との連携を行っております。	未就学児の事業所のため、分らない職員が多いので、担当の職員がリフレクシオン会議等で情報の提供ができる場を作っていきます。
	27	10	1	担当職員が事業所連絡会や保育所等訪問連絡会、こども部支援連携部会に参加し、話し合う場を設けております。	他事業所や専門機関との連携が足りていないため、機会があれば連携できる場を設けていきます。
	28	1	9	送迎時などに園の先生と連携を取るよう心がけております。	個人情報に触れる恐れがあるため、交流会はできておりません。
保護者様への説明責任等	29	8	3	児発管が参加し、発表の場では積極的に考えを述べることでございます。	参加した後に情報の提供を行う時間を作っていきます。
	30	11		連絡帳や送迎時に利用状況をお話し、安心して預けてくださるよう配慮しております。	
	31	6	5	相談等があった際は、職員で話し合い、対応するよう心がけております。	事業所では家庭プログラム等の支援は行っておりません。
	32	11		契約時に重要事項説明書等を参照しながら丁寧に説明するように心がけております。	
	33	11		契約時や更新時に保護者様に支援内容の説明を丁寧に行い、個々に必要な課題や目標を見据えて保護者様に分かりやすく説明してまいります。	
	34	11		その都度親身になり助言を行ったりまた必要に応じて関係機関との情報共有等も行ってまいります。	
	35	11		開催できておりません。	保護者様のご意向を伺いながら保護者会等の開催を検討してまいります。
	36	11		保護者様からの相談があった場合、直ぐに上司に報告し、全員が把握できるように朝礼等で伝えるようにしております。	
	37	11		子どもカレンダー等を利用して、活動の様子や行事予定、連絡事項等を記載しております。	
	38	11		個人情報に関する書類は、鍵付きの書庫にて管理しています。使用時は書類が見えないようにバインダー等利用しております。	
非常時等の対応	39	11		目で見て、耳で聞いて分かるように送迎時等を利用して伝達しております。	
	40	11		交流の機会はありませんでした。	保護者様のご意向を伺いながら保護者会等の開催を検討してまいります。
	41	11		各種マニュアルの周知を行い、定期的に訓練を行っております。	
	42	11		年に1回消防局からの職員の立ち合い訓練も実施し、利用児童を変えながら定期的に訓練を行っております。	
	43	11		契約時に保護者様に確認をし、全職員で把握し、他の人から見えないところの部屋にアレルギー児の掲載を行っております。	
	44	8	3	職員間で情報の共有を行い、おやつ提供をおこなっております。	全職員が把握できるように、保護者様との契約後に情報交換ができる場を作っております。
	45	9	2	少しでも疑問を感じたときは、報告し、朝礼やリフレクシオン会議等で議題に上げて話し合いを行っております。	口頭での共有もあるので、記録に残しみんなで把握できるように努めてまいります。
	46	10	1	虐待防止の理解を職員間で共有し、事業所内研修にて周知しております。	
	47	10	1	現在は1対1対応での身体拘束は行っていませんが、必要な場合は保護者様の同意を得て全員が把握したうえで取り組んでいくようにしております。	身体拘束について職員間で研修の機会を設けて理解を努めていますが、組織的に決定する状況になっておりません。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。